

2級 (a)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	つ	か	さ	う	よ	し	い	つ	か	せい	ぶ	ゆう	そ	さん	ぐん	し	ふ	かん	せん	す	き	ぐ	せ	ち	り	し	さ	こ	ち
る	つ	き	わ	る	い	も	た	む	あ	がん	じ	たい	っ	ろ	じ	し	ん	ん	ち	う	ゆう	ま	き	よ	や	し	い	す	ょう
						ば					よ	い	こ		よう	よう	ぺ	ち	ち	は	だ	い	っ	っ	ほ	い	い	は	つ

1×30 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ア	エ	ウ	ア	エ	ウ	イ	オ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
凵	革	大	十	幺	彡	口	方	門	虍

1×10 (10)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
オ	カ	イ	ア	ク	意味

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
雄	眺	一	森	破	垂	自	躍	外	御	書き取り
心	望	陽	羅	綻	範	棄	如	親	免	

2×10 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
盛	漏	扶	浮	惨	傘	勸	鑑	凡	盆
		養	揚	禍	下	奨	賞	才	栽

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
慶	媒	治	窮	容	湧	清	陷	謙	点
賀	介	癒	乏	貌	出	澄	没	虚	在

2×10 (20)

5	4	3	2	1
煮	詰	胸	音	威
沸	問	困	頭	嚇

2×25 (50)

(下へつづく)

5	4	3	2	1
阻	紛	涼	醸	怪
む	れ	しい	し	しま

2×5 (10)

(ハ)漢字と送りかな

5	4	3	2	1	
綱	踪	番	粘	堅	誤
拘	搜	盤	捻	顕	正

2×5 (10)

(七)誤字訂正

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
及	唾	彼	雑	猿	老	嵐	鳥	汁	一	賄	雨	艦	瞳	薰	幸	湖	控	蛍	疾
		岸	魚	芝			籠	粉	際		靴	艇	孔	陶	甚	沼	除	光	病

準2級 (a)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お	ひ	さ	か	か	な	は	く	み	お	じ	か	は	か	け	せ	き	か	き	ぶ	ほ	ま	よ	こ	し	へ	さ	そ	い	さ
じ	と		ら	ば	か		つ		わ	う	し	いえ	ん	ん	よう	ん	ゆう	ん	ん	ん	く	う	ゃ	い	ん	し	つ	い	い
	あ			し	す		ず		く			つ	ぼ	し	らく	ぶ	く	せ	ぽ	べ	そ	しゃ	しゃ	い	ん	し	だ	せ	き

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	イ	オ	ウ	ア	エ	イ	ウ	ア

(三) 熟語の構成

(20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
末	氷	土	麻	イ	戸	戸	一	行	手

(二) 部首

(10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
カ	ウ	エ	オ	イ	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
陣	劣	東	衰	致	面	薄	即	傑	霧	書き取り

(四) 四字熟語

(30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
悟	諭	燥	壯	闘	棟	皆	介	婚	懇

(六) 同音・同訓異字

(20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
頑	悠	他	幽	考	卑	沈	実	多	反
強	久	界	閉	慮	下	降	践	忙	抗

(五) 対義語・類義語

(20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
一	鮮	生	脚	挑	
括	度	涯	注	発	

(50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りかな
占	企	渋	迎	浸	
う	て	い	える	っ	

(10) 2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
頒	待	件	宰	視	誤
販	逮	懸	催	紫	正

(10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
幾	唐	揺	溝	稻	齒	挟	避	忍	胞	帰	撮	傾	愉	抽	免	寡	殉	妊	朗
重	草			妻	茎				子	還	影	向	快	出	除	默	職	婦	詠

3級 (a)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
ふ	ま	お	か	ゆ	に	お		く	し		よ	さい	ろ	み	ば	こ	し	ら	ほ	ち	こ	よ	か	ど	か	ち	ゆ	し	わ		
ぶ	た	ろ	え	る	わ	ろ	し	せ	た	こ	く	い	う	わ	っ	う	が	ん	ん	じ	う	う	う	い	っ	う	れ	し	ん		
き	ぎ		り		と	し					よ	み	く	す	い	ん	ん	ぽ	よ	し	り	つ	う	い	こ	ん	そ	く	い	ん	な

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	オ	ウ	ア	ウ	ア	イ	オ	エ	ウ	ウ	イ	エ
裂	差	提	蛮	盤	番	笑	焦	昇	縫	芳	封	陵	量	獵

2×15 (30)

5	4	3	2	1
エ	ケ	コ	ア	ウ
虚	鎮	讓	邪	滯

2×5 (10)

設問(二)~(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ア	エ	ウ	エ	オ	イ	ア	ウ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	ウ	イ	ア	イ	エ	ウ	イ	ウ
口	衣	足	声	口	戸	才	心	食	之

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
我	望	切	双	許	逮	潔	健	秘	極

2×10 (20)

5	4	3	2	1
悩	敬	群	掲	埋
ましい	わ	が	げる	も
い		っ	る	れ

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
選	絶	三	不	大	冠	名	試	同	用
択	後	文	落	敵	婚	実	行	床	意

2×10 (20)

5	4	3	2	1	
徐	律	悦	角	作	誤
除	率	越	閣	策	正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
強	凝	墓	刺	吐	塗	授	片	汚	菊	環	暖	粘	令	軸	処	北	免	阻	飽
		参					棒	染		境	房	着	嬢		刑	斗	税	止	和

2×20 (40)

4級 (a)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
し	つ	は	い	こ	た	う	ほ	ふ	と	だ	ご	け	と	れ	と	ぜ	そ	き	ふ	て	と	か	こ	み	こ	あ	の	げ	し
		か	く	わ	よ	か	こ	な	なり	げ	う	ん	し	っ	う	ん	う	さ	き	ん	っ	よ	し	ゃ	う	っ	う	ん	こ

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	イ	オ	ア	オ	ア	ウ	エ	オ	イ	ウ	イ	エ
染	反	添	雌	脂	指	跳	徴	潮	恵	系	傾	販	般	搬

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ウ	イ	ク	オ	ケ
腕	惨	吹	妙	殿

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ア	エ	ウ	オ	イ	ウ	イ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	ウ	ア	イ	エ	ウ	エ	イ
隸	雨	豸	衣	舟	行	日	彡	广	卩

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
列	熱	路	推	剣	臨	念	豊	借	沈

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
盗	荒	難	攻	失
ま	れる	しく	める	っ

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
里	驚	志	欲	論	投	今	針	味	鬼

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
使	確	害	定	互	誤
視	革	外	程	護	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
叫	捕	値	斜	鈍	畳	練	門	豆	追	丈	永	一	頭	水	建	上	完	規	光
		札					構	腐	跡	夫	眠	杯	痛	滴	築	旬	結	則	沢

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (a)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	ふ	て	な	あ	げ	ち	い	ち	じ	ぶ	こ	み	わ	じ	お	ほ	も	ま	じ
な	る	っ	い	や	ん	ゅう	た	よ	ゅう	し	く	と	け	ょう	さ	う	い	ゆ	
		き	か	ま	せん	が	だ	め	だ	よ	も			は			す	く	
		ん	く			え	き	い	ん	う	つ			つ			う		

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
9	5	4	1	11	8	12	9	15	4

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	い	ウ	き	イ	こ	キ	か	ケ	え

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	イ	ウ	エ	ア	ウ	ア	イ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
垂	従	厳	閉	洗
れる	う	しい	じる	う

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
背	展	揮	幕	論	密	善	純	権	痛

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
異	延	党	革	衆	宅	絶	創	射	臨

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
境	郷	署	初	覧	乱	備	供	告	刻

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	エ	ウ	イ	エ	イ	ウ	ア

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ア	キ	カ	オ	イ
コ	ケ	エ	ウ	ク

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
暮	貴	優	疑	朗	骨	視	規	補	値	危	裁	姿	幼	映	株	座	呼	縮	机
	重	勝	問	読		界	模		段			勢			席	吸			

(土) 漢字 (40) 2×20

6級 (a)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
の	や	ひ	ほう	や	こく	しん	あ	かん	お	かん	よ	えい	は	ぎ	つ	ふ	こう	ど	さ
う	さ	たい	さく	ぶ	さい	きよう		そく	さ	よう	か		が	と	た	しゃ	う	くら	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
口	ク	卩	才	土	コ	之	力	木	工

(二) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

5	4	3	2	1
耕	混	快	比	移
す	ぜ	い	べ	す

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ア	ウ	ア	エ	ア	ウ	イ	ウ

(五) じゅく語の構成(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
15	13	11	6	12	11	7	5	13	8

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
衛	応	導	興	独	復	益	賛	祖	可

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
護	属	鉉	責	綿	查	永	率	圧	現

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
資	飼	司	借	貸	清	精	幹	刊

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ウ	ア	イ	エ	イ	ア	ウ	ア

(九) 音と訓(記号) (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ア	サ	カ	キ	コ	オ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
罪	営	品	余	演	救	炭	輸	絶	招	災	支	仏	準	燃	規	美	布	過	内
		質			助	酸	出			害		像	備		則	術			容

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (a)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
の	じゅんちよう	こつき	ほうち	はじ	さがけん	ぐんて	か	よくしつ	あいどく	あらた	て	がくげいかい	いんさつ	じっけん	なかま	きろく	ねが	と	つづ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	ア	イ	ア	ウ	ア	ウ	イ	イ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つ	れんきゆう	す	こうてん	さか	えいよう	しお	しよくえん	むす	けっか

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
冷	良	陸	失	卒

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ア	イ	イ	ア	イ	ア	ア	イ

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
8	14	12	6	10	3	6	8	7	5

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ				ア		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
官	察	害	完	機	札	松	泣	満	漁

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
折れる	低い	覚ます	治まる	静かな	参る	伝える

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	オ	エ	オ	ウ	ア	ウ	イ	エ

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
競	共	帯	隊	戦	選	労	老

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
固	然	争	民	孫	議	笑	焼	働	底	浅	標	億	倉	必	英	借	輪	巢	極

(十一) 漢字 (40) 2×20

2022年度 第1回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

検定日 2022年7月8日

(社) 日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 神社の祭(まつり)りてみこしをかついだ。
2 通(つう)学(がく)路(ろ)のどちゅうに交(まじ)りあ(あ)る。
3 すず虫(むし)の鳴(な)く様(よう)子(こ)をかんとつする。
4 都(と)会(かい)に高(たか)いビルが立(た)ちならぶ。
5 麦(むぎ)茶(ち)に氷(こおり)を入(い)れて飲(の)んだ。
6 湖(うみ)に白(しろ)いボートがうかんている。
7 一(いち)秒(びょう)でも速(はや)く走(はし)るよう(よう)に練(れん)習(しゆ)する。
8 貝(かい)の化(か)石(せき)が山(やま)のがけで見(み)つかつた。
9 寺(てら)の庭(にわ)のあじさいがさき始(は)めた。
10 指(ゆび)をおりながら数(かず)を数(かず)える。
11 さんせいより反(はん)対(たい)の方(かた)が多(おほ)かつた。
12 本(ほん)のかし出し期(き)間(かん)をたしかめる。
13 白(しろ)地(ぢ)図(ず)に田(い)や畑(はたけ)の記(き)号(ごう)を書(か)きこむ。
14 長(なが)い文(ぶん)章(しょう)を最(さい)後(ご)まで読(よ)んだ。
15 父(ちち)は仕(し)事(じ)でアメリカに行(い)つた。
16 豆(まめ)電(でん)球(きゅう)を使(つか)つておもちゃを作(つく)る。
17 外(がい)国(こく)のあいさつ(づ)の言(こと)葉(は)をおぼえる。
18 パンダの赤(あか)ちゃん(が)が公(こう)開(かい)された。
19 母(はは)のやくそくをしっか(り)り守(まも)つた。
20 のこぎりて板(いた)をま(っ)す(ぐ)に切(き)る。

波(なみ) 族(うぢ) 銀(ぎん) 所(ところ) 軽(かろ)
6 4 12 7 9
投(な) 第(だい) 客(きやく) 農(のう) 苦(く)
7 11 9 13 8

(二) つぎの漢字の太(お)いところは、何(なに)番(ばん)めに書(か)きますか。○の中に数字(すうじ)を書(か)きなさい。

部分(ぶぶん) 全(ぜん)体(たい)
自分(じぶん) 他(た)人(じん)
長(なが)文(ぶん) 短(たん)文(ぶん)
寒(さむ)い 暑(あつ)い
うれしい 悲(かな)しい

こぎとへん 太陽(たいやう) 病院(びやういん)
かばね 薬(くすり)局(きやく) 屋(や)上(じやう)
はつがしら 登(のぼ)り 山(やま)家(か) 発(はつ)明(めい)
しんにょう 行(い)進(しん)曲(きやく) 運(うん)転(てん)
さんずい 石(いし)油(あぶら) 注(ちゅう)意(い)

- (五) つぎの()の中に漢字を書きなさい。
昔(むかし)の町(まち)の(写)真(しん)を見(み)せてもら(もら)った。
同(どう)じ作(さく)者(しゃ)の本(ほん)を二(に)さつ読(よ)んだ。
かへ新(しん)聞(ぶん)の名(な)前(まえ)につて(て) (相)談(だん)する。
学(がく)校(こう)の放(はな)送(そう) (室)は二階(にがい)にあり。
来(き)月(げつ)の予(よ)定(てい)を(帳)に書(か)き入(い)れる。
今日(けふ)はおな(な)か(調)子(ぢ)がよ(よ)くない。
夏(なつ)休(きゅう)みに友(とも)だちと星(ほし)の研(けん)究(きゆう)を(究)した。
父(ちち)は(急)な用(よう)事(じ)で出(で)かけた。
船(ふね)がぶ(ぶ)に港(みなと)に着(き)て(安)心(あん)した。
教(きょう)科(か)書(しょ)にのつてい(い)る詩(し)を(暗)記(き)する。

- (七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。
一本(いっぽん)の矢(や)がま(ま)の真(ま)ん中(ちゆう)に命(いのち)中(ちゆう)した。
親(おや)鳥(とり)は命(いのち)がけ(け)てひなを助(たす)けた。
遠(とほ)足(あし)の日(ひ)の天(あま)気(き)が心(こころ)配(はい)だ。
みん(みんな)にケ(け)ーキ(き)を一つ(ひとつ)づつ配(はい)つた。
教(きょう)室(しつ)のつ(つ)くえの中(なか)を整(せい)理(り)した。
列(れつ)を整(せい)えてろ(ろ)う下(げ)になら(な)らぶ。
車(くるま)がカーブ(ばう)で速(すみ)度(ど)を落(お)とす。
兄(あに)はクラ(くら)ス(す)ていちばん足(あし)が速(はや)い。
船(ふね)が汽(き)笛(ふえ)を鳴(な)らして出(で)港(みなと)する。
学(がく)校(こう)の帰(かへ)りに友(とも)だちと口(くち)笛(ふえ)をふく。

- (八) つぎの()の中に漢字を書きなさい。
1 おやつを食(た)べてから計(けい)算(ざん)ドリル(る)の宿(しゆく)題(だい)を()をした。
2 目(め)ざまし時(じ)計(けい)のはり(り)を()かして()する時(とき)に合(あ)わせる。
3 物(もの)語(ご)の(主)人公(しゆじん)のやさしい()持(も)ち心(こころ)を打(う)たれた。
4 ケーキ(き)に立(た)てたろうそくに()消(け)す。
5 青(あお)と黄(きいろ)色の(いろ)の(具)をまぜると()色(いろ)になる。
6 林(はやし)の中(なか)を歩(あ)いて、地(ぢ)面(めん)に落(お)ちた()。
7 木(き)の()実(み)を拾(ひろ)った。
8 チーム(ちーむ)のみんな(みんな)で話(わ)し合(あ)う。
9 雨(あめ)がふ(ふ)つてきた(きた)ので、()を()した。
10 もうどう(どう)犬(いぬ)として(して)の()役(やく)目(め)を()する。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。
○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

おわり

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22)1X22
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 夕方になると公園の木に数え切れないほど多くの鳥があつまってくる。
- 2 国語の教科書の文しよを声に出して読む。
- 3 計算もんだいの正しい答えを見て、どこでまちがったのかを考えた。
- 4 晴れた日に池のまわりをさん歩した。池の水には、白い雲がうつついていた。
- 5 遠くの町に引っこしていった友だちに手紙を出した。
- 6 学校で新しくならった歌はお母さんもよく知っている歌だった。

寺 妹 丸 帰 算
 …… …… …… …… ……
 4 6 2 8 12
 公 秋 直 記 新
 …… …… …… …… ……
 4 9 8 10 13

(二) つぎの漢字のふたごころはなんぼんに、かきまなすか。○の中に正しい字をかきなさい。

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。(れい) 左右 …… さ(ゆ)う

北国 …… きたぐに
 市場 …… いちば
 早朝 …… そうちよう
 夜空 …… よぞら
 音楽会 …… おんがくかい

家の中 …… さんかく
 外がわ …… ちゆうしん

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字のよみがなを— さんの右にかきなさい。

- ランドセルを大切につかう。
- ふろ上がりに足のつめを切る。
- 五十メートルきよう走に出る。
- ゴールにむかつて走った。
- ホームランで同点になった。
- 同じクラスの友だちとあそぶ。
- 生まれた日の新聞を見た。
- 先生の話をしずかに聞く。
- 高校生がサッカーをしている。
- 高いビルの上から町をながめる。

(10)1X10

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうのばんごうに○をつけなさい。

くびかざり ① 自かざり ② 首かざり
 牛にく ① 牛肉 ② 牛内
 ど曜日 ① 土曜日 ② 工曜日
 はんそで ① 来そで ② 半そで
 こう通 ① 交通 ② 文通
 一番ほし ① 一番星 ② 一番里

(20)2X10

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

西 東 米 麦 天 地 牛 馬 矢 弓
 …… …… …… …… …… …… ……
 …… …… …… …… …… …… ……
 …… …… …… …… …… …… ……
 …… …… …… …… …… …… ……

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

毎日、夕食の後に兄といっしょに漢字のれんしゆうをする。
 野原でつかまえたこおろぎが、羽をふるわせて鳴いている。

(20)2X25

かけ絵あそびをしたとき、手を組み合せて犬やうさぎの形をつくった。

冬でもあたたかい南のしまへ行ってみた。
 キュウリをそだてた。
 黄色い花がさいて一週間ほどで実が大きくなった。
 姉が台どころでこう茶をいれている。
 昼休みに図書室で魚のずかんを見た。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

1 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみがなを——せん
のみにかきなさい。

1 赤いくつをはいた

女の子が音がくに

あわせてげん気に

おどっている。

2 村のじんじやに、石で

できた大きなとりいが

立っている。

3 四じかんめのたいいくは

プールでばた足をした。

4 林でみかけた木の

名まえを本でしらべた。

(40) 2x20

5 雨がやんで、くもの

あいだからお日さまが

かおを出した。

6 田んぼの中にかえるが

二ひきいた。

2 つぎのかん字のふといところは
なんばんにかきますか。○の
なかにすう字をかきなさい。

字 ④

川 ①

貝 ②

音 ⑤

先 ③

糸 ②

(12) 1x12

山 ③

竹 ⑥

森 ⑫

右 ⑤

金 ⑧

文 ④

3 つぎのぶんをよんで、
よみがなを——せんのかん字の
みにかきなさい。

おりがみて金メダルをつくる。

お金をさいふから出す。

えきのそばで火じがあつた。

こんや、花火をする。

月よう日ははいしゃにいく。

月がくもにかくれた。

五じにいえについた。

いちごを五つたべた。

——うらへつづく——

4 つぎのこたばのよみがなを
ただしいほうのばんごうに○をつけなさい。

1 女子 ① ぢよし ② じよし

2 王さま ① おおさま ② おうさま

3 六つ ① むつつ ② むつつ

4 先生 ① せんせい ② せんせい

5 九ひき ① きゅうひき ② きゆうひき

5 ① にひらがなを一字かいてつぎの
ことばのよみをこたえなさい。

(れい) ふじ山……ふじさん

らい年……らいねん

七人……しちにん

右つで……みぎうで

お正月……おしよしがつ

ハさい……はっさい

6 つぎの□のなにかん字をかきなさい。

1 村……町 ⑥ 犬

2 口……耳 ⑦ 千円……百円

3 右……左 ⑧ あさ日……夕日

4 花……草 ⑨ おそい……早い

5 火……水 ⑩ あがる……下がる

7 つぎのぶんをよんで、
かん字をかきなさい。

1 ひる休みにそとで
あそんだあと、手を

あらってきょうしつに

入った。

2 学校からのかえりに

くろいねこを見た。

3 花だんの土の上

⑧ 小さなだんご虫が

いた。

4 五十メートルそつで

⑪ ゴールを目ざして

13 カいっぱいはした。

14 白いふうせんが

15 一つ、青い空に

とんでいった。

6 ひろばで男の子が

18 三りん車にのつて

あそんでいる。

——おわり——

10級 Q

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)